

**令和2年度 事務事業総点検シート(1)**  
**[ 令和元年度事務事業 ]**

一般会計		事務事業分類			A 一般事務事業
事務事業名	健康都市づくり関連事業(堺保健センター)			シート番号	211-014
担当部署名	堺区役所	局 堺保健福祉総合センター	部 堺保健センター	課 評価責任者(課長名)	池田

≪ I. 基本情報 ≫

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	無
	2	事業開始年度	平成 9 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	健康増進法			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	老人保健法の制定後、市民の健康への関心を高めるためのイベントとして「保健所まつり」を実施してきた。平成8年支所行政への移行に伴い、各区におかれた保健所(現保健センター)が、市民の健康づくりの拠点としての役割を担っている。平成9年の「健康都市・堺」宣言、平成14年の「健康さかい21」計画の策定、平成26年の「健康さかい21(第2次)」計画の策定により、ますます健康づくりを推進する機運が高まっている。				

≪ II. 事業概要 ≫

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺区民				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	市民の自発的な健康づくり意識を育成し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸を目指す。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<p>※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、区民まつりが中止となり、同時開催している健康フェスタも中止している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区で実施している区民まつりと同時開催とする。</li> <li>・体験型健康チェックや健康相談、健康関連の啓発などを柱とした市民へ向けた健康関連の情報提供を実施する。</li> <li>・さまざまな年齢層に関心を持っていただけるよう、子ども向けのブースなども工夫している。</li> <li>・市民の健康関連自主グループに協力をいただくなど、市民目線での実施を心がけている。</li> </ul>				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 堺区ふれあい事業実行委員会					

≪ III. 投入量 ≫

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11 事業費 (a)	千円	650	650	650	650	650	650	650
主な事業費内訳	負担金	千円	650	650	650	650	650	650
		千円						
		千円						
		千円						
		千円						
財源内訳	国・府支出金	千円						
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円						
	市債	千円						
	その他(基金繰入金)	千円	600	600	600	600	600	600
一般財源	千円	50	50	50	50	50	50	50
12 人件費 (b)	千円	82	82	82	82	81	81	82
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	732	732	732	732	731	731	732

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	健康都市づくり関連事業(堺保健センター)	シート番号	211-014
-------	----------------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 事業の活動実績や成果

		令和元年度実績						
活動実績と成果	14	<p>・健康フェスタの各コーナーで健康や生活習慣等に関する情報提供や啓発、健康チェック、健康クイズラリーを行うことで、自分自身の健康状態を知る機会となり、生活習慣や運動習慣の見直し、検診(健診)受診のきっかけとなった。</p> <p>・平成30年度に続き大腸がん検診を健康フェスタと同時実施した。昨年度より受診者数増加し、119人の受診者を得た。</p> <p>・健康に関する自主グループの参加状況は、昨年度と同数で維持できた。自主グループから区民まつりの来場者に健康フェスタのチラシ配布の協力あり、昨年度より来場者が増えた。</p> <p>【実施した内容と参加者数(延べ2488人)】</p> <p>①健康づくり自主グループ紹介・体操体験コーナー(200人)</p> <p>②アルコールパッチテストコーナー(300人)</p> <p>③がん相談コーナー(160人)</p> <p>④肺年齢測定コーナー(115人)</p> <p>⑤血圧チェックコーナー(148人)</p> <p>⑥歯磨き圧チェックコーナー(205人)</p> <p>⑦食育コーナー(725人)</p> <p>⑧キッズ向け(防災啓発)コーナー(205人)</p> <p>⑨クイズラリー(430人)</p>						
	15	健康フェスタ参加者数	人	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
				目標値	2,000	2,000	2,000	0
				実績値	1,915	2,041	2,488	
				達成率	96%	102%	124%	
				評価	普通	良い	大変良い	
			算出方法・設定根拠など 各ブースで、健康情報を啓発や相談、健康チェックを利用した人数。令和2年度はコロナで中止のため目標値は0。					
	16	自主グループ参加者数	人	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
				目標値			0	
				実績値	26	50	50	
			達成率					
			評価					
		算出方法・設定根拠など 目標値=自主グループ数(25)×1人。令和2年度はコロナで中止のため目標値は0。						

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	健康フェスタ参加者数	人	1,915	2,041	2,488
	②	上記①にかかる年間経費	千円	732	732	731
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	382	359	294
	備考(算出についての説明等)					
18	①		人			
	②	上記①にかかる年間経費	千円	0	0	0
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

#### 業績の分析

		目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析(その他、関連情報に基づいた分析)
19		<p>・昨年度に引き続き、健康フェスタで「大腸がん検診」の実施と「肺年齢測定」等の健康チェックコーナーをすることで、来所者の増加につながった。</p> <p>・自主グループの活動を広く堺区民に周知することができ、健康づくりを啓発できる場があることは自主グループの活動意欲につながり、自主グループの参加者数は昨年度と同数で維持できた。</p>

**【分析のチェックポイント】**

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

## 令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	健康都市づくり関連事業(保健センター)	シート番号	211-014
-------	---------------------	-------	---------

### ≪V. 点検≫

#### ＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○ 上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

確認

コロナ禍を踏まえた点検(必要性・有効性・効率性)	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、区民まつりが中止となり、同時開催している健康フェスタも中止している。地域における健康づくりの情報発信と自主活動グループの活動発表の場がなくなること、区民の健康づくりのきっかけの場が減り、自主グループの活動意欲の低下につながる。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 地域における健康づくりの情報発信と自主活動グループの活動発表の場がなくなること、区民の健康づくりのきっかけの場が減り、自主グループの活動意欲の低下につながる。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、区民まつりが中止となり、同時開催している健康フェスタも中止している。令和3年度以降は、区民まつりの開催状況とあわせながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止をふまえて事業規模等検討する。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から事業規模や中止を検討する。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/> ) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (                      ) 関連事業名 (                      ) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 (                      )	<b>理由・説明</b> 他区や他都市でも自主グループの支援を行っており、すべての区で「区民まつり」や「健康フェスタ」を実施しているが、令和3年度以降、区民まつりの開催状況とあわせながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止をふまえて事業規模等検討していく必要がある。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		<b>所見</b> 行政と市民が一体となって地域の健康づくりを推進し、地域が主体的に地域の健康づくりを活動できるよう支援するために継続的な実施が必要である。本事業は各自主活動グループの協力のもと実施しているため、それらのこともふまえ事業内容を検討していく必要がある。		